



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 フルテック株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 6546 URL <https://www.fulltech1963.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 重幸
 社長執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 康之 (TEL) (011)-222-3572
 管理本部長兼経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 2023年9月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	6,442	7.0	193	—	217	—	138	—
2022年12月期第2四半期	6,022	3.5	△151	—	△126	—	△103	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 183百万円(—%) 2022年12月期第2四半期 △101百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	25.84	—
2022年12月期第2四半期	△19.19	—

(注) 2022年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については1株当たり四半期純損失であり、潜在株式が存在しないため記載しておりません。2023年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	11,608	6,239	53.8
2022年12月期	10,843	6,153	56.7

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 6,239百万円 2022年12月期 6,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	10.00	—	18.00	28.00
2023年12月期	—	10.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	18.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	8.9	370	425.8	400	148.0	170	80.8	31.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期 2 Q	5,367,800株	2022年12月期	5,367,800株
② 期末自己株式数	2023年12月期 2 Q	150株	2022年12月期	150株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期 2 Q	5,367,650株	2022年12月期 2 Q	5,367,650株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります
- ・決算補足説明資料につきましては、8月下旬までに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限の緩和により経済社会活動の正常化が進み、緩やかな回復基調となりました。その一方で、ウクライナ情勢の長期化による原油価格・原材料価格の高騰や世界的な金融引き締め等による景気の下振れが懸念されており、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは新規部門の収益改善、ストック市場へのアプローチの強化及び生産性の向上に取り組んでまいりました。新規販売においては収益改善のため、選別受注・採算管理の強化を継続するとともに、仕入価格の上昇に対する適正な価格転嫁に努めております。また、収益基盤であるストック市場においてはリニューアルの受注推進及び「Fi-R」(IoTを活用し、従来の年3回から年1回点検を可能とする保守サービス)の浸透、保守契約率の向上に注力しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は6,442百万円(前年同四半期比7.0%増)、営業利益は193百万円(前年同四半期は151百万円の営業損失)、経常利益は217百万円(前年同四半期は126百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は138百万円(前年同四半期は103百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、前第2四半期連結累計期間は工事損失引当金の見積り方法変更により、工事損失引当金繰入額252百万円を売上原価に計上しましたが、この変更による影響は前期一過性のもの(当第2四半期連結累計期間の工事損失引当金繰入額は△34百万円(△は戻入額))であることから大幅な増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動ドア関連

リニューアル受注の好調な推移及び保守契約台数の増加により、売上高は4,143百万円(前年同四半期比5.5%増)となりました。利益につきましては、リニューアル売上の増加及び工事損失引当金繰入額の減少(前年同四半期比100百万円減)等により、セグメント利益(営業利益)は1,009百万円(前年同四半期比19.4%増)となりました。

② 建具関連

好調な受注状況が継続しており、売上高は1,898百万円(前年同四半期比4.5%増)となりました。利益につきましては、工事損失引当金繰入額の減少(前年同四半期比182百万円減)及び連結子会社の工場稼働率の向上等により、セグメント損失(営業損失)は81百万円(前年同四半期は303百万円のセグメント損失(営業損失))となりました。

③ その他

セキュリティゲートの大型物件の売上計上により、売上高は400百万円(前年同四半期比43.8%増)、セグメント利益(営業利益)は31百万円(前年同四半期比17.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産額は、11,608百万円となり、前連結会計年度末と比べ764百万円の増加となりました。これは仕掛品が133百万円、受取手形及び売掛金が80百万円減少した一方で、現金及び預金が694百万円、電子記録債権が257百万円増加したこと等によるものであります。

負債総額は、5,368百万円となり、前連結会計年度末と比べ678百万円の増加となりました。これは賞与引当金が337百万円、未払法人税等が167百万円、長期借入金が139百万円増加したこと等によるものであります。

純資産総額は、6,239百万円となり、前連結会計年度末と比べ86百万円の増加となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益138百万円の計上と配当金96百万円の支払に加え、その他有価証券評価差額金が39百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、2,487百万円となり、前連結会計年度末に比べ694百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は672百万円（前年同四半期比13.4%増）となりました。

収入の主な内訳は、賞与引当金の増加額337百万円、税金等調整前四半期純利益217百万円、棚卸資産の減少額111百万円、その他の資産の減少額100百万円、減価償却費81百万円であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額177百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は51百万円（前年同四半期比76.2%減）となりました。

支出の主な内訳は、無形固定資産の取得による支出24百万円、有形固定資産の取得による支出14百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は72百万円（前年同四半期は174百万円の使用）となりました。

収入の主な内訳は、長期借入れによる収入200百万円であり、支出の主な内訳は、配当金の支払額96百万円、長期借入金の返済による支出28百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2023年2月10日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,813,092	2,507,511
受取手形及び売掛金	1,583,361	1,502,621
電子記録債権	545,313	803,193
仕掛品	1,513,933	1,380,847
原材料及び貯蔵品	252,264	273,981
その他	657,315	546,496
貸倒引当金	△1,678	△1,741
流動資産合計	6,363,603	7,012,910
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,377,796	1,337,699
土地	1,414,325	1,414,325
その他（純額）	93,951	91,987
有形固定資産合計	2,886,074	2,844,011
無形固定資産		
その他	569,025	559,722
無形固定資産合計	569,025	559,722
投資その他の資産		
その他	1,044,386	1,211,536
貸倒引当金	△19,936	△20,153
投資その他の資産合計	1,024,449	1,191,383
固定資産合計	4,479,548	4,595,116
資産合計	10,843,152	11,608,027

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,157,677	1,061,702
電子記録債務	1,412,293	1,486,276
短期借入金	27,992	60,072
未払法人税等	51,742	219,461
賞与引当金	-	337,614
製品保証引当金	2,006	2,104
工事損失引当金	254,550	239,937
その他	1,263,424	1,297,410
流動負債合計	4,169,685	4,704,578
固定負債		
長期借入金	43,356	183,260
役員退職慰労引当金	272,820	283,419
退職給付に係る負債	185,035	180,560
その他	19,179	16,497
固定負債合計	520,390	663,736
負債合計	4,690,075	5,368,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	329,304	329,304
資本剰余金	289,864	289,864
利益剰余金	5,447,595	5,489,679
自己株式	△232	△232
株主資本合計	6,066,531	6,108,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117,211	156,818
退職給付に係る調整累計額	△30,667	△25,722
その他の包括利益累計額合計	86,544	131,096
純資産合計	6,153,076	6,239,711
負債純資産合計	10,843,152	11,608,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年6月30日)
売上高	6,022,045	6,442,251
売上原価	4,385,992	4,490,197
売上総利益	1,636,053	1,952,054
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	50	98
給料及び手当	667,142	674,912
賞与引当金繰入額	145,170	145,878
退職給付費用	27,719	27,747
役員退職慰労引当金繰入額	11,298	10,599
貸倒引当金繰入額	-	280
その他	935,724	899,249
販売費及び一般管理費合計	1,787,105	1,758,764
営業利益又は営業損失(△)	△151,051	193,290
営業外収益		
受取利息	35	31
受取配当金	5,590	6,080
貸倒引当金戻入額	188	-
作業くず売却益	13,089	11,523
その他	7,929	7,316
営業外収益合計	26,833	24,952
営業外費用		
支払利息	566	669
リース解約損	-	206
解決金	1,547	-
その他	5	56
営業外費用合計	2,119	931
経常利益又は経常損失(△)	△126,338	217,311
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1,072
特別利益合計	-	1,072
特別損失		
固定資産除却損	502	1,281
特別損失合計	502	1,281
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△126,840	217,102
法人税、住民税及び事業税	154,101	197,221
法人税等調整額	△177,929	△118,819
法人税等合計	△23,828	78,401
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△103,012	138,700
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△103,012	138,700

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△103,012	138,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,084	39,607
退職給付に係る調整額	5,164	4,945
その他の包括利益合計	1,079	44,552
四半期包括利益	△101,932	183,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△101,932	183,253

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△126,840	217,102
減価償却費	75,389	81,851
固定資産除却損	502	1,281
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△213	280
賞与引当金の増減額(△は減少)	336,462	337,614
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,298	10,599
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,302	2,630
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△86,406	△14,613
製品保証引当金の増減額(△は減少)	50	98
受取利息及び受取配当金	△5,625	△6,112
支払利息	566	669
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△1,072
売上債権の増減額(△は増加)	182,946	△177,140
棚卸資産の増減額(△は増加)	619,065	111,369
仕入債務の増減額(△は減少)	△234,470	△21,260
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,512	△1,785
その他の資産の増減額(△は増加)	136,576	100,373
その他の負債の増減額(△は減少)	△205,291	46,520
その他	301	311
小計	713,100	688,717
利息及び配当金の受取額	5,625	6,097
利息の支払額	△566	△669
法人税等の支払額	△125,174	△32,144
法人税等の還付額	-	10,570
営業活動によるキャッシュ・フロー	592,985	672,571
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,600	△1,600
定期預金の払戻による収入	1,600	1,600
有形固定資産の取得による支出	△56,718	△14,558
無形固定資産の取得による支出	△140,936	△24,160
投資有価証券の売却による収入	-	1,312
敷金及び保証金の差入による支出	△1,553	△727
敷金及び保証金の回収による収入	1,815	1,769
保険積立金の積立による支出	△13,100	△8,700
その他	△4,602	△6,041
投資活動によるキャッシュ・フロー	△215,096	△51,106

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	200,000
長期借入金の返済による支出	△76,770	△28,016
リース債務の返済による支出	△1,164	△2,429
配当金の支払額	△96,646	△96,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,581	72,953
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	203,307	694,418
現金及び現金同等物の期首残高	1,841,758	1,793,577
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,045,066	2,487,996

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	2,150,892	1,817,223	3,968,116	237,263	4,205,379
一定の期間にわたり移転されるサービス	1,775,449	—	1,775,449	41,216	1,816,665
顧客との契約から生じる収益	3,926,341	1,817,223	5,743,565	278,480	6,022,045
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,926,341	1,817,223	5,743,565	278,480	6,022,045
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	12,507	12,507
計	3,926,341	1,817,223	5,743,565	290,987	6,034,553
セグメント利益又は損失(△)	846,002	△303,057	542,945	27,208	570,154

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	542,945
「その他」の区分の利益	27,208
全社費用(注)	△791,420
棚卸資産の調整額	52,214
その他の調整額	18,000
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△151,051

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	2,334,743	1,898,153	4,232,896	360,068	4,592,965
一定の期間にわたり移転されるサービス	1,808,943	—	1,808,943	40,343	1,849,286
顧客との契約から生じる収益	4,143,686	1,898,153	6,041,839	400,412	6,442,251
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,143,686	1,898,153	6,041,839	400,412	6,442,251
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	14,793	14,793
計	4,143,686	1,898,153	6,041,839	415,205	6,457,045
セグメント利益又は損失(△)	1,009,839	△81,097	928,741	31,830	960,571

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	928,741
「その他」の区分の利益	31,830
全社費用(注)	△774,387
棚卸資産の調整額	△10,893
その他の調整額	18,000
四半期連結損益計算書の営業利益	193,290

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。